

ボランティア・市民活動情報誌

COMVO ^{コンボ} 4 月号

2019
vol. 235

communication × voluntary



広げよう！ こどもの居場所



- 1 地域こども支援ネットワーク事業の取組み
- 3 平成31年(2019)度大阪市ボランティア活動振興基金 申請受付中
- 13 ～海外から日本へ～大阪の高校に学ぶ若者たち(最終回)

こども支援活動の啓発や広報活動

● 啓発シンポジウムの開催

大阪市内のこどもを取り巻く課題を知り、さまざまなこども支援活動を通して、その解決策を探るためのシンポジウムを開催。地域でこども支援に取り組む活動者やNPO、社会福祉施設や社会福祉協議会の職員と大学教授がパネルディスカッションをおこないました。



昨年11月7日の啓発シンポジウムには約200人が参加

● ホームページでの情報発信

大阪市内のこども食堂や学習支援など、こどもの居場所を掲載。そのほか、研修会や助成金の情報、交流イベントや連絡会の様子などをホームページで発信しています。

大阪市内で実施されているこども食堂や学習支援などの「こども支援活動」を検索することができます。



トップページ



こども支援活動や居場所を紹介

企業等の協力による、交流イベントや体験活動

企業等の協力により、様々な世代とふれあう交流イベントや、企業の強みを活かした職業体験活動などを実施し、こどもの文化的な活動や将来の夢や目標を持つことを応援しています。

海鮮料理店による、
こどもの握り寿司体験



セレッソ大阪による、
サッカー体験とJリーグ観戦



薬局店の協力による、
薬剤師体験



地域こども支援ネットワーク2019への期待

こども食堂などにかかわる人だけでなく、市民運動として、行政、企業や福祉施設、一般市民が力を合わせて、こどもの居場所問題を私たちみんなの問題にしようというこのネットワークの意義は大きい。実際に、企業の寄付でこども食堂に米袋がどさっと積んである様子は、日々苦労をされている現場の運営を知るものとしてはとてもうれしいものであった。

2か月一度の連絡会には、毎回、本当にたくさんの方が集まり、抱える課題解決のために熱心な話し合いが続いている。

学校との関係、お金の問題、ボランティアとの関係、こどものリスクへの対応など、今起こっている課題に専門家を交えて話し合っている。

答えがあるわけでない。誰かが答えを出してくれるわけでもない。ムーブメントの担い手として、「今」「自分たち」で考えることを大切にしようとする人が集まっている。その人たちの熱意に期待したい。

地域こども支援ネットワーク事業運営協議会 代表
桃山学院大学名誉教授 石田易司

社会全体でこどもを支える仕組み



大阪市社会福祉協議会 地域こども支援ネットワーク事業の取組み

こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に行くことができる居場所づくりを推進しています。

活動者や応援者のネットワークづくり

● 地域こども支援団体連絡会

こども支援の活動団体やそれを応援する企業や社会福祉施設、行政や社会福祉協議会などが参加し、こども支援活動に関する情報交換や勉強会をおこなっています。

(開催日：偶数月の第3金曜日午前10時～正午)

● 区域のネットワークとの連携

区域で開催されているこども支援団体等の連絡会と連携し、情報共有の場づくりや情報提供をしています。



大阪市内でもこども食堂や居場所づくり活動が広がっています

活動拠点や活動者の拡充

● こどもの居場所づくりスタート講座

こども食堂や学習支援など、こどもの居場所づくり活動を始めようと考えているボランティアや団体スタッフなどを対象に、居場所の意義や衛生管理、活動保険に関する知識を学ぶ講座を開催しています。

● こども支援活動に関する相談支援

こども支援活動に関するボランティアや地域住民からの相談のほか、助成金による運営や居場所の立ち上げ支援をおこなっています。

企業や社会福祉施設の協力による物資提供



● こども支援団体への物資提供の調整

企業等から提供された物資は、社会福祉施設を介してこども支援団体へ。

企業等から提供された物資は、市内の社会福祉施設に預けられ、そこからこども支援団体に手渡されます。



福祉の専門家である施設職員と、こども支援に取り組むボランティアが直接顔を合わす機会になっています。

平成31年(2019)度

福祉ボランティア活動を支援する助成金情報

地域のために
何かしたい！

そんな思いから福祉ボランティアに取り組もうとするみなさんを応援します

地域の役に
立ちたい！

大阪市ボランティア活動振興基金 申請受付中!!

申請期間

3月1日(金)から4月12日(金) 午後5時まで

(最終受付時間を越えた受付はいたしません)

問合せ・申請用紙交付
申請窓口

大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参考)
受付時間:月・水・金 午前9時30分～午後8時 火・木・土 午前9時30分～午後5時
大阪市ボランティア・市民活動センターの窓口まで持参(郵送不可)
※申請書はホームページからダウンロード

大阪市ボラ基金

検索

助成事業名

～「居場所」の運営ボランティア養成支援事業～

NPO法人 子どもセンター めっく



安心して過ごせるよう家庭的な雰囲気の個室を用意しています

「子どもシェルター退居後の居場所づくりにも必要です」と運営委員丹羽有紀さんと入

子どもシェルターは、虐待など諸事情で今日寝る場所、戻る家のない子どもたちを二時的に保護する緊急避難場所です。大阪府は、児童虐待相談対応件数が全国最多(※)。2016(平成28)年4月に大阪で最初に開設された子どもシェルター

大阪で最初の子どものシェルター……

「めっくハウス」では、これまで60人以上の子どもが入居し、新しい生活をとり戻してきました。

ここでは、子どもたちが安心して日常生活を営めるよう、一人ひとりに個室と温かい食事やお風呂など衣食住を無償で提供しています。入居の対象は、概ね15歳から20歳未満の女の子。約2ヶ月を目安に受け入れ、子ども担当の弁護士がじっくりと子どもの声に耳を傾け、親権者や学校等と交渉し、手続きの付き添い、退居後の物件探しなど生活をサポートします。また24時間体制で子どもたちの生活を支えるのは、運営スタッフやボランティア。助成金を活用して実施した養成講座の受講者です。



入江祥大さんと丹羽有紀さん(右)

NPO法人子どもセンターめっく
〒530-0047 北区西天満4丁目1番4号第三大阪弁護士ビル503号
葛城・森本法律事務所内(事務局)
TEL 06-6355-4648 Fax 06-6365-1213 E-Mail kodomo@nukku.info

突撃取材
つづく

※2018(平成30)年10月に警察庁の報告では約3万7千件の虐待被害通告があり

ときどき記者 田中寛隆

江祥大さん。子どもたちが未来に希望を持つことができ、自分の将来について落ち着いて考えられる居場所と信頼できる大人の存在が求められています。

ボラ基金助成団体へ突撃取材

ピックアップ

平成29年度大阪市ボランティア活動振興基金を
助成した2団体を紹介します。

助成事業一覧

助成枠1 リーダー育成 (リーダー育成への申請は、1団体につき1か2のどちらか1事業に限ります)

No.	助成事業名・助成金額	事業内容	助成金額 (1件あたり/上限)
1	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 企業や商店、勤労者等が中心となる行方福祉ボランティア活動団体支援事業【事業助成】	企業や商店、勤労者等がリーダーとなり、＜住民の参画を得て＞住民の交流のきっかけとなる福祉活動支援	25万円
2	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 「居場所」の運営ボランティア養成支援事業【事業助成】	地域の福祉課題の解決を目的とした「居場所」の運営ボランティア養成支援	20万円

助成枠2 参加しやすいしくみづくり (参加しやすいしくみづくりへの申請は、1団体につき3・4・5のいずれか1事業に限ります)

No.	助成事業名	事業内容	助成金額 (1件あたり/上限)
3	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 社会参加情報システムの構築支援事業【事業助成】	社会参加しづらい人等を対象とした、情報ネットワークシステムやアプリ等の構築支援	318万円
4	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 社会参加の空間整備支援事業【団体助成】	地域の福祉課題の解決を目的とした、誰もが利用しやすい「居場所」づくりの改修整備支援	205万円
5	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 生徒・学生の(福祉)ボランティア活動支援事業【事業助成】	地域で(福祉)ボランティア活動を行う、生徒・学生で構成された「ボランティアクラブ」等が取り組む学校外活動や、生徒・学生が主体的に行う(福祉)ボランティア活動支援	30万円

■「居場所」—高齢者・障がい者等のサロン・子ども食堂、フリースクールなど

助成枠3 ボランティア活動の拡大 (ボランティア活動の拡大への申請は、1団体につき6～11のいずれか1事業に限ります)

No.	助成事業名	事業内容	助成金額 (1件あたり/上限)
6	ボランティア活動促進事業【団体助成】	複数区で福祉ボランティア活動を行う団体の活動支援	5万円
7	これからの福祉V活動を活性化する助成事業 災害時の活動者養成事業【事業助成】	防災を含めた災害に関するスキルを身につけるための養成研修等の開催支援	10万円
8	地域福祉・市民活動協働推進事業【事業助成】	地域の福祉課題の解決を共通の目的とし、複数の団体が主体になり、異なる強みや得意分野を活かし取り組む事業支援	50万円
9	地域福祉的な非営利法人支援事業 初動期支援【団体助成】	活動環境の整備や運用面で助言を求めるコンサル料など、運営基盤整備の支援 ※法人格取得に向けた団体でも申請できます	100万円
10	地域福祉的な非営利法人支援事業 コミュニティビジネス支援【事業助成】	地域の福祉課題の解決を目的とし、地域の資源や人材を活かしながら、ビジネスの手法により継続して取り組む事業	100万円
11	福祉課題に取り組む調査研究支援事業【事業助成】	地域の福祉課題の発掘や解決を目的に行う調査・研究事業支援	50万円

◆事業実施期間/平成31(2019)年度 (平成31(2019)年4月1日(月)から2020年3月31日(火)まで)

◆対象団体・事業 助成事業により対象団体が異なります

大阪市内に1年以上※1活動実績がある非営利団体(任意団体、NPO法人、認定NPO法人、非営利の社団法人・財団法人※2、学校法人、社会福祉法人など)

※1ただし、No1、No9は除く ※2一般社団法人・一般財団法人は、法人税法上の非営利型法人の要件を満たすもの(非営利性が徹底された法人、公益的活動を目的とする法人)

企業や商店、勤労者等が中心になって行う 福祉ボランティア活動団体支援事業

平野本町通商店街振興組合

商店街の交流と見守り活動広がる

サンアレイ商店街の愛称で知られる平野本町通商店街。アーケードには、季節の飾りつけ、クリスマス曲が流れ、昭和レトロな風情が残ります。

「戦後の闇市から始まり、一時は人々の行き来ができにくいくらい混雑し、賑わいがあったそうです」と商店街で呉服店を営む三輪眞さん。近年、高齢化が進み、後継者がなく、空き店舗が増えています。そこで助成金などを活用



季節ごとにさまざまなイベントを開催

して元スーパリーの空地进行したイベント広場の、金魚すくい大会やカラオケ大会など商店街の活性化に積極的に取り組んでいます。



三輪眞さん

また、平野区社会福祉協議会などの協力により地域が実施した「声かけ見守り訓練」では、認知症の人が買い物に来た時を想定し、実際に各店舗を回って、お店の対応をデモンストレーションするなど、商店街を挙げて高齢者の見守り活動に参加しました。こうして人が集まる機会を作ること、で、「知り合いが増えた」「災害時に動きやすい」という声も。このようにして住民の暮らしの場として商店街の新たな可能性を模索しています。

平野本町通商店街振興組合

アクセス：地下鉄・JR[平野]駅 徒歩10分

問合せ：06-6791-8973

※イベント情報は、フェイスブックより <https://www.facebook.com/hiranogo/>

NPO法人設立までの流れは？

任意団体として活動／準備会を充足

…定款や事業・予算の構想

設立総会を開く

…最終意思確認

所轄庁に書類を提出する

（申請書類は大阪市において1か月間縦覧）
※原則として申請受理後3か月以内に、認証又は不認証の決定が行われる

所轄庁から認証を受ける

…NPO法人設立

法務局で法人登記を行う（認証後2週間以内）

所轄庁に登記完了届を行う

【NPO法人の申請に必要な書類】

1. 設立認証申請書
2. 定款
3. 役員名簿（役員の氏名及び住所又は居所並びに各役員について報酬の有無を記載したもの）
4. 各役員の就任承諾及び誓約書
5. 各役員の住所又は居所を証する書面
6. 社員のうち10人以上の名簿
7. 確認書
8. 設立趣旨書
9. 設立についての意思の決定を証する議事録の謄本
10. 設立の当初の事業年度および翌事業年度の事業計画書
11. 設立の当初の事業年度および翌事業年度の活動予算書

教えて、
おくばっくん！
Vol.4



おくばっくん

福祉ボランティアガイド 『思いやりのたまご』

「みんな違って、みんないい」

福祉教育・ボランティア学習教材

ボランティア・ 市民活動の Book紹介 NO.2

内容

- ♥福祉ってなあに？
- ♥小さい子（幼児）と出会ったら
- ♥車いすの人と出会ったら
- ♥視覚に障がいのある人と出会ったら
- ♥聴覚に障がいのある人と出会ったら
- ♥精神障がいのある人と出会ったら
- ♥知的障がい、発達障がいのある人と出会ったら
- ♥失語症の人と出会ったら
- ♥高齢者と出会ったら
- ♥認知症の人と出会ったら
- ♥ボランティア活動に向けて応援メッセージ



A5版 全29頁

大阪市ボランティア・市民活動センターでは、地域の学校で福祉教育・ボランティア学習に活用できる使える教材を作成しています。

『思いやりのたまご』には、みんなが自分らしく生きるために、一人ひとり違いはあるけれど、その違いを認め合い、お互いを大切にするという意味が込められています。さまざまな人と出会ったとき、どのように接すればいいかを1冊にまとめた福祉ボランティアガイドです。

知ってますか？福祉教材

～高齢者疑似体験セット編～

困っている人に寄り添い、相手の立場になって、思いやりの心を持って接することがみんなの「ふだん」の「くらし」の「しあわせ」につながります。

年をとると、目が見えにくくなったり、耳が聞こえにくくなったり、動きがゆっくりになってきたりします。

高齢者疑似体験セットは、高齢者の体験をして、気づいたことから自分に何ができるかを考えるきっかけとなる教材です。



※高齢者疑似体験とは、疑似体験装具（ヘッドホンや特殊眼鏡、手足の重りなど）を装着し、日常生活動作を疑似的に体験するものです。



イメージ図

*大阪市ボランティア・市民活動センターでは、学校の福祉教育や企業等の社員研修向けに貸し出しています。

問合せ

大阪市ボランティア・市民活動センターP14参照

心地よい肌触りの布ぞうり



～独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 患者情報室～



自身の経験が活動の原点に

懐かしさと温もりが伝わる布ぞうり。この魅力を伝えるため大阪医療センターのボランティア室で第1木曜日に布ぞうり教室をしている澤田悦子さんは、自身もがんを患い、治療を受けながら「女性ががん患者の会・ハープ」を運営してきました。

大阪医療センターでは、2003（平成15）年に大阪発の患者情報室が開設され、病気と闘いながら自らの病状を正確に知るための医学書や資料がところ狭しと並び、誰でも自由に手にとれるようになっていました。澤田さんは以前に抗がん剤治療で足先がしびれ、スリッパの縫い目も痛く感じてしまうほどでした。そんな時、情報室のボランティア仲間の須安（すやす）さんから布ぞうりをプレゼント



患者情報室には布ぞうりを展示しています



患者さんの布ぞうりづくりをサポートするボランティアのみなさん

され、その履き心地の良さに感動しました。「きっと他の患者さんも喜んでくれるだろう」と布ぞうりに詳しい須安さんとともに患者さんが自分で編んで持つて帰ることを

ができる教室を始めました。材料となる浴衣をほどく作業をするボランティアと、ひも状の布を編む方法を教わる患者さんたちが和やかな雰囲気の中、おしゃべりに花を咲かします。澤田さんたちは「もつと多くの人たちに利用していただきたい。この活動を長く続けていきたいです」と、力強く話してくれました。

ときどき、記者、星野教壽

問合せ

独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 患者情報室
〒540-0006 中央区法円坂2-1-14 患者情報室
開設時間：月曜日～金曜日 午前10時～午後4時 TEL 06-9642-7321

ボランティア活動からの気づき

情報誌COMVOのボランティア市民記者として活躍するときどき、記者、どんな人が取材して書いているの？ボランティアの素顔を知れば自分との共通点が見つかるかも。

私は、西成区在住の世界小さな寺の住職です。1977（昭和52）年、民生委員・児童委員に就任。区社協地域福祉アクションプラン推進委員会・市民委員、アクションプラン広報誌『かけし』編集長を務め、区社協の広報紙「社会福祉にしなり」の取材を皮切りに、気が付けば「ときどき記者」に。

振り返れば、一番初めにボランティア活動に触れたのは、「ボランティア元年」という言葉まで



お手製の器具で色鮮やかな布を編んでいきます

生まれた、1995（平成7）年の阪神・淡路大震災。災害に遭遇した友人を訪ねて、スクーターの

ときどき、記者、体験記⑩

ときどき、記者、星野教壽（77歳）



荷台に、おにぎりとおバスターを括り付けて、大阪から西宮市まで寒風の中を夢中で駆けて行つたのですが、友人は泥まみれの姿をして崩れ落ちた家屋の前で立っていました。その姿を見て「生きていくれて良かった」と同時に、泥だらけの手足をしている友人の姿に「どうしたらおにぎりが食べられるのか。せめて紙皿、割り箸を持つて来るべきだった」と後悔をしました。私は、友人の置かれている状況や環境に配慮が足らず、一方的な思いだけではボランティア活動は成り立たない、無理に押し付ける結果になると痛感しました。

今回、情報誌COMVOの取材では、病院でボランティアをする人と患者さんが物作りを通じて交流し和やかな雰囲気包まれていました。お互いが補い合いながら充実したボランティア活動に育っていくと教えられました。

ボランティア活動総合補償制度のご案内

(引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社)

ボランティア・市民活動行事保険



Ⅲ型が新しく施行されます。



熱中症・食中毒も対象になります。 ※傷害のみ

- **I型** 宿泊を伴わない1日行事に参加する全員を保障
- **II型** 宿泊を伴う行事で、住居を出た時から行事を終え住居に着くまでを保障
- **III型** 宿泊を伴わないかつ参加者が事前に確定できない1日行事で、I型A区分でかつ建物内もしくは、屋外で開催場所の境界が明確な会場で開催する行事を保障

ボランティア・市民活動行事保険(行事単位で加入)

補 償 概 要		ボランティア団体や各種の市民団体が主催する行事の参加中に、 ①参加者が偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」 ②主催者が第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」の2つの制度がセットされています。			
加 入 対 象		ボランティア団体や市民団体が主催する行事(スポーツ団体や自助団体も含む) ※氏名・住所・電話番号を記入した名簿の備え付けが必要です。			
保 険 期 間		行事期間中(開催日前日までに受付が必要)			
補 償 内 容		Ⅰ型(宿泊なし)		Ⅱ型(宿泊あり)	NEW Ⅲ型(宿泊なし)
傷害保険部分	死亡保険金	500万円		400万円	500万円
	後遺障害 保険金	20～500万円		16～400万円	20～500万円
	入院保険金	3,000円(日額)			
	手術 保険金	入院保険金日額に手術の種類に応じた倍率を乗じた額			
	通院保険金	2,000円(日額)			
賠償責任部分	対人	1人あたり 最高1億円 1事故あたり 最高2億円			
	対物	1事故あたり 最高500万円			
最少加入人数		20名以上		1名以上	20名以上
保険料 (1人)	A区分	30円	1泊2日 (229円)	4泊5日 (342円)	1人30円
	B区分	134円	2泊3日 (281円)	5泊6日 (350円)	
	C区分	262円	3泊4日 (289円)	6泊7日 (358円)	
名簿 (氏名・住所・電話番号)		備え付けが必要 ※申込時提出で往復途上を保障		申込時提出	不要

●お問合せ先

制度運営 大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店 各種損害保険・生命保険取扱 島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階(伊藤忠ビル)

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい！』と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・セミナー・
講座などの情報



その他、助成金
などの情報

情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをバーコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 介助ボランティアを募集しています

地域活動支援センター フォーエバー〜いつまでも〜 平日
<https://www.facebook.com/地域活動センターforeverいつまでも> 継続 緑 黄 赤
 -283582268652047/?ref=aymt_homepage_panel

地域で生活する障がい者同士がメンバー自身で企画を立て数々のイベントを
実行しています。その際に車いすを押すなどの介助のお手伝いをして頂けるボ
ランティアを募集しています。

日程 不定期開催(主に平日) 9:00~16:00

場所 地域活動支援センター フォーエバー〜いつまでも〜
(東成区大今里南2-7-17)地下鉄「今里」駅 徒歩6分

人数・条件 交通費支給(上限1,000円まで) 昼食代500円支給

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6975-7066 FAX/06-6975-7088 かけ
 Eメール cilo_h_forever_itsumademo@yahoo.co.jp (担当:掛)

① 音訳ボランティア募集

ボランティアサークル淀の会 平日 土日祝
<https://ameblo.jp/yodonokai> 継続 緑

視覚に障がいを持つ人にお届けする情報をパソコンで録音しCD焼き付け発送
まで。音訳初心者大歓迎。アナウンサー気分で新しい自分を発見しませんか?

日程 活動は月3~4日(平日) 定例会月1回(第3土曜日)
10:00~17:00

場所 東淀川区社会福祉協議会(東淀川区菅原4-4-37)
シティバス「東淀川区役所前」徒歩1分・阪急「淡路」駅「上新庄」駅 徒歩18分

人数・条件 本を読むのが好きな人
年会費1,000円(保険代含む)

申込方法 TEL・FAX・郵便・HP・来所

問合せ▶ TEL/06-6370-1630 FAX/06-6370-7330
 〒533-0022東淀川区菅原4-4-37東淀川区社会福祉協議会 (担当:地域支援)

⑤ 自殺予防・相談電話 第12期ボランティア相談員養成講座事前説明会

NPO法人 こころの救急箱 平日
<http://www.cocorono99baco.or.jp> 単 緑

自殺予防相談電話の相談員養成講座を開催するにあたって、より多くの人に活
動内容を知って、参加していただくために事前説明会を行います。

日程 5/18(土) 14:00~16:00

場所 アネックスパル法円坂(中央区法円坂1-1-35)
地下鉄「谷町四丁目」駅 10番出口 徒歩5分
JR「森ノ宮」駅 西出口 徒歩10分

人数・条件 満20歳以上の心身共に健康で、秘密厳守の原則を守れる人

申込方法 FAX・Eメール 締切:5/13(月)必着

問合せ▶ TEL/06-6942-9092 FAX/ 06-6942-9092
 Eメール cocorono9090baco@kpa.biglobe.ne.jp (担当:藤原)

② 『にしなりジャガピーパーク』ボランティア募集

にしなりプレーパークプロジェクト 平日 土日祝
<https://www.jyagapi-park.com> 継続 緑

子どもにとって遊びは生きることそのものです。おもう存分遊び、のびのび学
び、自由に過ごす。ひとりひとり、それぞれのペースで「自分」を大切にできる。
そんな子ども時代を大切に、冒険遊び場(プレーパーク)、学び場、たまり場
の3つの機能がある、子どもの施設です。

日程 3/16(土)、17(日)、21(木・祝)、23(土)、24(日)、25(月)、26(火)、28(木)
30(土)、31(日) 10:00~17:30

場所 もと津守小学校・幼稚園内(西成区津守3-1-66)
シティバス「津守神社前」下車すぐ

人数・条件 18歳以上 健康な人、子ども好きな人、気の長い人など、子どもたちと
遊びながら見守りできる人 ※数時間の参加でも大歓迎!

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL・FAX/06-7165-4030
 Eメール jyagapar@baycom.zaq.ne.jp (担当:横田)

⑥ 男性の社交ダンスボランティア募集

社会福祉法人森の宮福祉会 ハミングベル中道 土日祝
<http://www.humming-bell.or.jp/> 継続 緑

当施設では、毎月社交ダンスボランティアに来ていただいています。利用者と共に
交流しながら、楽しいひと時を過ごすお手伝いをお願いします。

日程 毎月 第2土曜日
奇数月 14:30~15:15(ディサービスでの活動)
偶数月 13:50~14:30(特別養護老人ホームでの活動)
※月替わりでディサービスと特別養護老人ホームを交互に活動します。

場所 高齢者総合ケアセンター ハミングベル中道(東成区中道2-7-1)
地下鉄「JR森ノ宮」駅 徒歩8分

人数・条件 定員1~2人(先着順)

申込方法 TEL・Eメール・来所

問合せ▶ TEL/06-6971-9788
 Eメール mt@humming-bell.or.jp (担当:山田)

③ 浪速区ごみ0計画

ひとしごと館 土日祝
<http://hitoshigotokan.jp/> 単 緑

活気のある街、浪速区を「住みよい街」にする事を目指し、月に一度有志の
メンバーでごみ拾い活動を実施しています。

日程 毎月第2土曜日 10:00~11:00

場所 ひとしごと館 (浪速区敷津西1-5-13)
地下鉄「大国町」駅 徒歩5分

人数・条件 10人

申込方法 TEL・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/06-6710-9130
 Eメール info@hitoshigotokan.jp (担当:岩田)



◀ マラソン中、子どもたちが楽しめる出店ブースでもボランティアが活躍しています。

Voice

ここでは、過去に“情報マーケット”で掲載した団体の声をご紹介します！

団体名 共生・共走リレーマラソン実行委員会



どんな活動をしていますか？



イベントを開催することでより多くの人々とのふれあいを目的として心のバリアフリーを進めています。障がい者の日常生活や当団体の活動を理解してもらうきっかけとしてさまざまな活動をしています。



具体的なボランティア活動をおしえてください



ランナーがコースを走行する時に公園利用者と接触・事故が起こらないようにランナーの誘導、ステージサポート・カラーコーン設置・エイドステーション・出店要員・会場警備・コース警備要員・サポート要員・着ぐるみ要員など。



ボランティアが参加したことで 良かったことをおしえてください



メンバーは身体に何らかの障がいがあります。ボランティアさんの助けが無ければ屋外での活動や仕事はできません。行事や企画がボランティアさんの協力によって毎回無事に終わっています。

⑨第26回 共生・共走リレーマラソン ボランティア募集

共生・共走リレーマラソン実行委員会

<http://www.kyousei-marathon.com>

障がいのある人もない人も、共に生きる「共生の社会」の実現を目的に、「第26回共生・共走マラソン」が開催されます。コース警備、エイドステーション・出店、こども遊具、本部、ステージ、福祉体験のサポート、前日までの準備や後片付けなど募集します。

日程 5/22(水)～5/24(金) 9:00～17:00(事前準備)
5/25(土) 9:00～17:00(会場運営)
5/26(日) 8:00～17:00(当日運営)
5/27(月) 9:00～17:00(撤去)
※ご参加いただく日時についてはご相談ください

場所 5/22～5/24・5/27 NPO法人まつさく(事前準備・後片付け)
(平野区加美北8-1-46)JR[衣襟加美北]駅 徒歩9分
5/25～5/26 花博記念公園・鶴見緑地ハナミズキホール及び付属展示場周辺
(鶴見区緑地公園2-163)地下鉄[鶴見緑地]駅 徒歩9分

人数・条件 交通費支給(一律500円) 昼食あり **申込方法** TEL・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6791-2212 FAX/06-6791-7993

Eメール taikai@kyousei-marathon.com (担当:辻)

平日 土日祝

継続 食事あり 交通費支給

⑩中之島まつりでブース出店のお手伝い

特定非営利活動法人 まつさく

<http://matsusaku-group.com/npo.html>

中之島まつりに、パザー品で日用雑貨・衣類・着物・Gパン・古本・レコード・骨董品・靴・スーパーボール・ヨーヨーなどを障がい者就労支援B型事業・活動費捻出のために出店します。設営、撤去、販売のボランティアを募集します。

日程 5/3(金・祝)・5/4(土・祝)・5/5(日・祝) 8:00～17:00 (1日のみでも可)

場所 中之島中央公会堂周辺一帯、中之島中央公会堂正面通り (北区中之島1) 地下鉄[淀屋橋]駅 徒歩4分

人数・条件 定員:1日30人 交通費支給(一律500円) 昼食あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6791-2212 FAX/06-6791-7993

Eメール matsusaku_group@ta3.so-net.ne.jp (担当:辻)

土日祝

単発 食事あり 交通費支給

⑦第48回中之島まつりスタッフ募集

中之島まつり実行委員会

<http://www.nakanoshima.net/>

中之島公園一帯で行う市民まつりのスタッフ募集です！

準備作業(木工作業やペンキ塗り、他作業等)や当日運営手伝い等。

日程 当日5/3(金・祝)・4(土・祝)・5(日・祝) 10:00～17:00

事前ミーティング3月上旬より毎土曜日、日曜日、祝日
※都合にあわせてのご参加OKです。ご相談ください。

場所 中之島公園一帯(北区中之島1) 京阪[なにわ橋]駅すぐ 地下鉄・京阪[北浜]駅 徒歩5分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6353-3506

Eメール nvs@nakanoshima.net (担当:黒木)

平日 土日祝

継続 交通費支給

⑪子どもたちに楽器演奏を教えるボランティア講師募集

特定非営利活動法人音楽文化芸術振興会

小中学生の子どもたちが毎週月曜日に楽器の練習をして、社会活動イベントやお祭り、福祉施設、パレード等での演奏を行っています。

日程 毎週月曜日(月1回から可能)
土曜日・日曜日(イベント参加時)

場所 松屋町Aスペース (中央区瓦屋町2-16-4) 地下鉄[松屋町]駅 徒歩5分

人数・条件 楽器を子どもたちに教えられる人 子どもの教育に興味のある人 活動日程については要相談 土・日のイベントに参加できる人歓迎

申込方法 Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6944-2588

Eメール info.volunteer.onbungei@gmail.com (担当:伊藤)

平日 土日祝

継続 交通費支給

⑧地域食堂の調理等ボランティア募集

みんなのIBASYOプロジェクト

<https://www.facebook.com/ibasyo.project/about/>

子どもは0円! 大人も子供もみんなでお食卓を囲む時間を大切にする地域食堂です。調理から後片付けまでを一緒にしてくださる人を募集しています。

日程 毎月第2・第4火曜日 ①15:00～18:30 ②18:30～20:00

場所 レンタルスペースしんたに (東成区玉津1-3-9) JR[玉造]駅 徒歩6分

人数・条件 各時間帯に2人程度(先着順) 食事代500円(学生は300円)必要

申込方法 Eメール

問合せ ▶ TEL/080-6154-3262

Eメール astonokai@mail.zaq.jp (担当:竹村)

平日

継続 交通費支給

 ①⑥ ツール・ド・フランダースin大阪 ツール・ド・フランダースin大阪実行委員会 http://tourdeflanders.com  土日祝  単  ⅴ 「旅するように」自転車で出かけるのがベルギー流サイクリング!天王寺七坂や神社仏閣を回りながら「自転車でお散歩」しませんか?今回はご当地スイーツとボランティアによる観光ガイドもあります。 日 程 3/24(日) 13:30～17:00 場 所 スタート・ゴールは大阪国際交流センター(天王寺区上本町8-2-6) 近鉄「大阪上本町」駅 徒歩5分・地下鉄「四天王寺夕陽丘」駅 徒歩8分 人数・条件 定員:70人(先着順) 自転車(自前もしくはレンタサイクル)必要 参加費:前売大人2,000円、子ども1,000円、(未就学児無料)当日は+500円 申込方法 HP 問合せ▶ TEL/090-1028-3719 (担当:実行委員会事務局)	 ①② 介護現場の「今」と「これから」 大阪宅老所・グループハウス連絡会 http://takuroren.jp/index.html  土日祝  単  ⅴ ケアマネ・介護事業者にアンケート調査、高齢当事者(要支援・要介護)にはヒアリング調査を行い、介護問題の課題とこれからを報告、検討します。 日 程 3/24(日) 14:00～16:00 場 所 ドーンセンター 大阪府立男女共同参画・青少年センター (中央区大手前1-3-49) 地下鉄・京阪「天満橋」駅 徒歩5分 人数・条件 定員:80人 参加費:無料 申込方法 申込不要 問合せ▶ TEL/06-6627-1977 (担当:長福)
 ①⑦ 第18回 子育てボランティア養成講座 阿倍野区子育て支援連絡会  平日  ⅴ 子どもも地域も一緒に育とう!子育ての情報が一杯!見守り・声掛けから始める「子育てボランティア」をしてみませんか?※子育て中の方も大歓迎 日 程 5/22～6/26(毎週水曜日) 10:00～12:00(9:00開始日もあり) 場 所 阿倍野区内 ※毎回変わります 人数・条件 定員:20人(多数抽選) 参加費:1,000円(資料代+保険代) 締切:4/23(火) 申込方法 TEL・FAX・郵便 問合せ▶ TEL/FAX 06-6623-1775 〒545-0021 阿倍野区阪南町2-23-21 阿倍野区子ども・子育てプラザ (担当:子育てボランティア養成講座 係)	 ①③ 「絵の本ひろば」～絵本、写真本、料理本など500冊～ 大正区社会福祉協議会 http://taisho-fureai.or.jp/  平日  単  ⅴ 「おとなの棚にしかないはずのこんな本も並べんのん?」。好きな時間に好きなだけ読むことが出来ます。大人も子ども、ぜひのぞきにきてください。 日 程 3/26(火)～3/28(木) 10:00～18:30 場 所 大正区ふれあい福祉センター(大正区小林西1-14-3) JR・地下鉄「大正」駅からシテイバス「小林」下車 徒歩5分 人数・条件 どなたでも 申込方法 申込不要 問合せ▶ TEL/06-6555-7575 (担当:会田)
 ①⑧ 知ることでする子どものいのちと笑顔 細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会 https://www.facebook.com/wmd.japan/  土日祝  単  ⅴ 小児科の先生による子どもたちを守るための情報が満載のセミナーや、患者会・疾患、子育て団体等による展示・啓発と、歌やダンスパフォーマンス 日 程 4/28(日) 11:00～17:00 場 所 大阪市立総合医療センター さくらホール(都島区都島本通2-13-22) 地下鉄「都島」駅 徒歩5分・JR「桜ノ宮」駅 徒歩10分 人数・条件 どなたでも 申込方法 申込不要 問合せ▶ Eメール info@zuimakuen.net (担当:田中)	 ①④ 「音訳ボランティア養成講習会(1)」のご案内 社会福祉法人 日本ライトハウス情報文化センター http://www.lighthouse.or.jp/iccb/  平日  ⅴ 音訳ボランティアを志す人を対象に、発声、発音、アクセントなどの基礎練習を中心とした講習会を開講します。修了後は「音訳ボランティア養成講習会(2)」に進んでいただくことができます(マイクテストあり)。 日 程 【火曜日コース】4/9～7/30の毎週火曜日 13:00～14:50(全15回) ※4/30、7/2は除く 【水曜日コース】4/10～7/31の毎週水曜日 13:00～14:50(全15回) ※5/1、7/3は除く 場 所 日本ライトハウス情報文化センター 4階会議室(西区江戸堀1-13-2) 地下鉄「肥後橋」駅 2番出口すぐ 人数・条件 各コース15人(先着順) 受講料:7,000円(初回に納めていただきます) 申込方法 HPより申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送または持参。(FAX・Eメールも可) 締切:3/29(金) 問合せ▶ TEL/06-6441-1017 FAX/06-6441-1027 〒550-0002西区江戸堀1-13-2 (担当:録音製作係)
 ①⑨ ユニセフ・チャリティウォーク2019 大阪ユニセフ協会 http://www.unicef-osaka.jp  土日祝  単  ⅴ 春の息吹を感じながら楽しくウォークすることで世界の子どもの支援につながるイベントです。ぜひご参加ください。当日参加可 日 程 4/6(土) 10:00～12:00 場 所 花博記念公園鶴見緑地(鶴見区緑地公園2-163) 地下鉄「鶴見緑地」駅 徒歩5分 人数・条件 参加費 一般:500円 中学生:200円 小学生以下:無料 申込方法 TEL・FAX・Eメール 問合せ▶ TEL/06-6645-5123 FAX/06-6645-5124 Eメール un@unicef-osaka.jp (担当:竹内)	 ①⑤ 愛するペットのために、悔いのない身じまいを NPO法人 ペットライフネット http://petlifenet.org/  土日祝  単  ⅴ 自分にもしものことがあったとき、愛するペットが路頭に迷わないようにするには、今、何をすべきかを考えます。 日 程 3/23(土) 14:00～16:30 場 所 大阪市立総合生涯学習センター (北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階) JR「北新地」駅 徒歩3分・地下鉄「西梅田」駅 徒歩5分 人数・条件 参加費:1,000円 定員:100人 締切:3/22(金) 申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵便・HP 問合せ▶ TEL/06-6541-5733 FAX/06-6541-5722 〒550-550 西区立売堀1-9-37 ニューライフ本町1階 (担当:吉本)



23 2019年度(第17回) ドコモ 市民活動団体助成事業

NPO法人 モバイル・コミュニケーション・ファンド
<http://www.mcfund.or.jp>

それぞれの地域で、将来の社会の担い手である子どもたちの健やかな育ちを応援する活動に取り組んでいる皆様からの積極的な応募をお待ちしています。応募条件等の詳細はHPをご覧ください。(助成総額3,500万円(上限))

対象活動 ①子どもの健全な育成を支援する活動(上限額70万円(1団体あたり))
 ②不登校・ひきこもり ③児童虐待やDV、性暴力など
 ④非行や犯罪から子どもを守り、立ち直りを支援 ⑤子どもの居場所づくり
 ⑥障がいのある子どもや難病の子どもを支援
 ⑦マイノリティ(外国にルーツを持つ、LGBT 等)を支援
 ⑧地震・台風などの自然災害で被災した子どもを支援 など
 《経済的困難を抱える子どもを支援する活動》 上限額100万円(1団体あたり)
 ①学習支援 ②生活支援 ③就労支援 など

申込方法 HPからダウンロードした申請書(Excel)に必要事項を記入・押印のうえ、簡易書留、宅配便等で送付 締切:3/31(日) 必着

問合せ ▶ 〒100-6150 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー41F
 TEL/03-3509-7651 Eメール info@mcfund.or.jp



20 フラワーセラピスト養成講座 説明会

特定非営利活動法人 フラワーセラピー研究会 大阪地区 平日
<http://wellness.venus.bindcloud.jp> 単 V

生涯現役をめざして、花(植物)を楽しみながら、共通の意識を持った仲間とボランティア活動を通して、あなたの生き甲斐、社会貢献の喜びや楽しさを見つけませんか?

日 程 4/26(金) 13:00~15:00

場 所 大阪市立総合生涯学習センター 第2会議室
 (北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル 5階)
 地下鉄「西梅田」駅 徒歩5分

人数・条件 定員:20人(先着順) 参加費:1,500円(ワイルドフラワーの花かご作りの材料費)
 ※フラワーボランティア養成講座受講希望者は、24,000円/全8回 別途要

申込方法 TEL・FAX ※住所・氏名・電話番号をお知らせください

問合せ ▶ TEL・FAX/06-4977-1425 (担当:金野)



24 2019年度大阪帝塚山ロータリークラブ社会奉仕基金助成金募集

大阪帝塚山ロータリークラブ
<http://osaka-tezukayama-rc.cocolog-nifty.com>

ロータリークラブを通じて社会奉仕活動を行っています。その奉仕活動の一環として、旧大阪阿倍野ロータリークラブ会員が拠出した資金で基金を設け、10年間に渡り社会奉仕活動を助成することになりました。

この助成金は、助成後1年以内に達成される社会奉仕活動プロジェクトを応援するものです。

応募要件 社会奉仕活動をしている団体
 ただし、申込者または団体は、大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山、滋賀県内限定。

助 成 額 年間3団体に助成します。助成額は団体あたり30万円を上限とします。

応募方法 申請書類は、大阪帝塚山ロータリークラブに電子メール送信
 申請書類はA4用紙各1枚(計2枚)に必要事項を記入。 HP参照
 各書式は必要事項が含まれていれば自由作成。

応募期間 締切:4/30(火) 厳守

問合せ ▶ メールのみ受付。郵送・TEL不可
 Eメール osaka.tezukayama.r.c@gmail.com



21 第71回 保健文化賞

第一生命保険株式会社
<https://www.dai-ichi-life.co.jp>

わが国の保健衛生の向上に取り組む団体・個人に感謝と敬意を捧げる賞として1950年に創設されました。厚生労働省などの後援を得て毎年実施しており、2019年で71回を迎えた、当社において最も長い歴史をもつ社会貢献活動です。

表彰対象 1.保健衛生(関連する福祉等を含む)を実際に著しく向上させた団体あるいは個人
 2.保健衛生(関連する福祉等を含む)の向上に著しく寄与する研究または発見をした団体あるいは個人
 厚生労働大臣賞(表彰状) / 第一生命賞(感謝状:賞金 団体200万円、個人100万円) / 朝日新聞厚生文化事業団賞(記念品) / NHK厚生文化事業団賞(記念品)

応募方法 規定の応募用紙(候補者調査)を使用し、下記に郵送。(HP参照)
 締切:4/15(月) 消印有効

問合せ ▶ 〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1
 TEL/050-3780-6950



25 第18回 トム・ソーヤースクール企画コンテスト

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
<http://www.shizen-taikem.com/index.html>

自然体験活動にとっても大切な「企画力」の向上を図るために、ユニークで創造力に富んだ自然体験活動の企画案を募集し、優れた企画の実施を支援します。さらに、実施報告書等を審査し文部科学大臣賞、安藤百福賞などを選考し、表彰します。詳しくはHPをご覧ください。

募集内容 小・中学生が10人程度参加する、ユニークで創造性にあふれた自然体験活動の企画(ジャンル不問)

支援金額 実施支援金として50団体に各10万円を贈呈
 ※応募団体には参加費としてチキンラーメン1ケース(30食)をお送りします

申請方法 HPより応募フォーマットをダウンロードし、必要事項を記入し郵送してください
 締切:5/17(金) 消印有効

問合せ ▶ TEL/072-752-4335
 〒563-0041 池田市満寿美町8-25
 Eメール s.takano@ando-zaidan.jp (担当:荒金・高野)



22 2017年度 配食サービス車「毎日ふれあい号」 贈呈先募集

公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団
http://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyoo/

配食サービス車「毎日ふれあい号」1台を贈呈します。デベロ社製、軽ワゴンの特別仕様車(ベース車両はダイハツハイゼットカーゴ660cc)で32食の積載が可能です。

助成対象 地域で高齢者や障がい者らを対象にした配食サービスを行っているボランティア団体、民間団体、施設など。対象地域は北陸、中部、近畿、四国、中国地方(山口県を除く)

申請方法 希望理由や配食サービス事業の概要や事業実績、収支報告書(会計報告)や、事業計画、予算書、団体の概要などの書類をつけて下記住所宛に郵送してください。
 締切:5/10(金) 必着。詳細はHPをご覧ください。

問合せ ▶ 〒530-8251 北区梅田3-4-5
 TEL/06-6346-1180 FAX/06-6346-8681



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/sfgen/S53168917/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:濱辺・縄・村岡)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:平成31年5月15日発行号(6月号)に掲載希望の場合は3月末日まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



～海外から日本へ～

大阪の高校に学ぶ 若者たち Vol.30 最終回

season3

プロフィール

グエンティタンチャ
ルーツ:ベトナム
学年:府立高校1年生
好きなこと:音楽を聴くこと、
映画を見ること
(特に韓国・中国映画)



黒板の言葉:「毎日毎日、新たな日やってくる。だから、昨日とは違う生き方をしていく」

海外から来日、帰国して学ぶ高校生。
複眼的な視野をもつ彼らが毎号1人ずつ登場します。
(協力: NPO法人 おおさかこども多文化センター)

私の名前は、グエンティタンチャです。3年前に日本に来ました。その頃はほとんど、日本語を話すことができず、最初は友だちがいませんでした。でも、中学2年生の終わり頃になって、仲の良い友だちが2人でき、その人たちとは現在でも友人関係が続いています。そして、日本に来て一番難しかったことは、高校受験です。自分でもよくがんばったと思います。

高校に入学した頃は、クラスの人たちとあまり話すことができなかったけれど、今ではすっかり

仲良くなりました。また、学校ではいろんな活動をしていこうと思い、人権学習実行委員として舞台発表をしたり「仲間の会」の活動にも参加したりしています。現在私は、将来の自分の道を探している途中ですが、がんばろうと思う気持ちは忘れないようにしたいです。今一番近くの目標は、日本語能力の上達で、大学進学までに日本語能力試験N1合格をめざします。それから、ボランティア活動に参加することです。

外国にルーツをもつ 高校生のリアルな声に共感集まる

「～海外から日本へ～大阪の高校に学ぶ若者たち」にはいろいろな国籍、民族、人種の外国につながる高校生が30人ほど登場しました。多くは来日当初の日本語習得における苦労、日本文化へのとまどいなど、いろいろな困難なことがあったと伝えていますが、一方で本当に明るく前向きな高校生活を送っていることが、みんなの文面や笑顔から感じ取ることができました。中には将来、母国と日本の架け橋になりたいという生徒もいて、ほんとうにたのしく感じました。

『COMVO』という大きな媒体に登場させていただいたことで、こんな高校生たちが大阪で頑張っていることを市民のみなさまに知っていただけたのではないのでしょうか。3年間も連載していただき、本当にありがとうございました。

NPO法人おおさかこども多文化センター 事務局長 橋本義範



NPO法人おおさかこども多文化センターのみなさん

このコーナーは、2016(平成28)年5月から連載をスタートし、出身国の文化・習慣・言語とは異なる府立高校で、海外から来日・帰国して学んでいる高校生を紹介してきました。このコーナーは、外国にルーツをもつ子どもたちを支援する「NPO法人おおさかこども多文化センター(西区)」の協力をもとに実現した企画です。

これまで中国、ベトナム、フィリピン、エクアドル、パキスタン、タイ、台湾、ネパール、セネガル、ガーナ、ブラジル、イタリア、韓国、コンゴ、エジプト、イラン全16ヶ国のルーツをもつ高校生が登場。日本語の壁を乗り越えながら、教科を学び、友だちを作り、部活動など懸命に快活に学校生活を送る彼ら彼女らの姿に「元気をもらった」「応援している」という読者の声が寄せられました。

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/538892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌 COMVO 235号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2019年4月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

当金庫役職員が相愛大学で講師を務めました

当金庫は、平成30年9月から31年1月にかけて、相愛大学で寄付講座「国際金融論」(全15回)を実施しました。

当金庫の役職員がリレー形式で講師を務め、留学生を含む70人以上の学生に信用金庫の社会的使命や業務について説明しました。1月23日の最終講義では、高橋理事長が関西経済の現状や今後の金融市場の展望について解説した後、「世の中のお金とモノの流れを理解し、社会に出て活躍してほしい」との言葉でこの講座を締めくくりました。

当金庫はこのような寄付講座をはじめ、地元商店街の街ゼミへの参加、小中学生の職場体験学習の受け入れなども行っており、今後も地元大阪の将来を担う人材育成に貢献してまいります。



講義する高橋理事長



当金庫役職員と学生たち

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	117×170
本文 1ページ	156,000円	257×182
本文 1/2ページ	85,000円	117×170
本文 1/5ページ	38,000円	48×162

※原稿は原寸大の完全原稿(ボジ・MOデータ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <http://www.osakacity-vnet.or.jp>

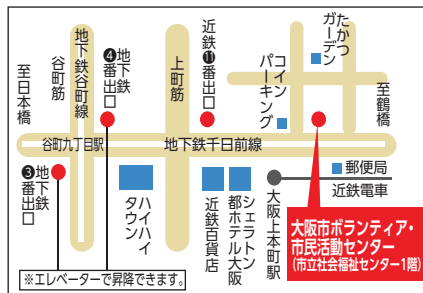
●開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

●発行日:2019年3月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぽこ

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシア バリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万体町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティアビューロー	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083